

令和4年度（総務室）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）【必須事項】	法令遵守意識をより確固としたものにする。	○ 職場研修（机上研修）において、法令遵守意識の更なる向上に努めた。 ○ 研修における啓発等により、目標を達成することができた。
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止【必須事項】 【教育委員会リスク一覧の対象】	職場のハラスメントの問題について理解を深め、ハラスメントを未然に防止する。	○ 職場研修（机上研修）において、職場のハラスメントの問題について、啓発を行った。 ○ 研修における啓発等により、目標を達成することができた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策【教育委員会リスク一覧の対象】	情報の管理方法を改めて確認し、重要情報の紛失、漏えい等を未然に防止する。	○ 職場研修（机上研修）において、個人情報の取扱い等について、事例紹介などをしながら、啓発を行った。 ○ 研修における啓発等により、目標を達成することができた。
業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）【教育委員会リスク一覧の対象】	職員間の情報共有や相互チェック体制を確立し、業務の遅延やケアレスミスを防止する。	○ 引き続き、各グループのミーティング等により、職員間の情報共有を図り、進行管理の相互チェックを徹底するなど、協力して業務に取り組むよう努めた。 ○ 業務執行体制の確保等の取組により、目標を達成することができた。
財務事務等の適正執行【教育委員会リスク一覧の対象】	財務規則等を遵守した適切な事務手続きを徹底する。	○ 複数職員による進行管理を徹底するなど、財務規則等を遵守した適切な事務手続きに努めた。 ○ 執行手続きにおける職員間の情報共有に課題はあったものの、目標を達成することはできた。
適切な県民対応	県民の信頼に応えるため、「職員一人ひとりが県の顔」としての自覚を持ち、県民の視点に立った丁寧な対応を徹底する。	○ 職場研修（机上研修）において、言葉づかい、電話対応等について、県民の視点に立ち、丁寧で適切な対応を心掛けるよう、周知徹底を行った。 ○ 研修における啓発等により、目標を達成することができた。

○ 令和4年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題
(所属長意見)

- ・ 令和4年度不祥事ゼロプログラムについて、すべての項目につき目標を達成することができた。
- ・ 令和5年度は、職場研修等を通じて、引き続き職員の法令遵守意識の向上を図るとともに、財務事務等の適正執行、適切な県民対応等に取り組んでいく。